コロンビア経済情勢（４月）

４月のコロンビア経済概況は以下のとおり。

【ポイント】

- 2025年国家予算案草案作成（7日）。
- 世銀、IMFによるコロンビアの2024年経済成長予測はそれぞれ1.3%、1.1%（11日、16日）。
- コロンビア中銀、政策金利を11.75%に引き下げ（30日）。

【本文】

1 主な出来事

〈国内情勢〉

（１）金融政策・物価・雇用関連

ア ３月インフレ率（年率）は7.36%（「ポルタフォリオ」紙、5日）

国家統計局（DANE）によれば、本年3月のインフレ率（年率）は7.36%であった。部門別のインフレ率では、運輸（11.72%）が最も高く、続いて教育（11.60%）、アルコール飲料・タバコ（10.81%）、飲食・宿泊（10.62%）、水道・電気・ガス（9.58%）等となった。なお、食料及び光熱水道費を除いたコア・インフレ率は6.8%であった。

イ ３月失業率は11.3%（30日）

30日、DANEによれば、本年3月の失業率は、前年同月比1.3ポイント悪化して11.3%であった。

ウ コロンビア中銀、11.75%に利下げ（「ポルタフォリオ」紙、30日）

コロンビア中銀は金融政策決定会合を開催、政策金利を12.25%から50ベーシスポイント低い11.75%に引き下げた。7名の理事のうち、5名が同利下げに賛成した。また、中銀調査部は、2024年のGDP成長率予測を1.4%、2025年を3.2%と発表した。

（２）財政関連

ア 2025年国家予算案草案作成（「ポルタフォリオ」紙、7日）

5日、財務省は、2025年の国家予算案草案を作成、議会への提出の準備を行っている旨明らかにした。同国家予算案草案の総額は524.4兆ペソ（約20.6兆円）で、325.9兆ペソ（約12.8兆円）が経常支出、128.7兆ペソ（約5兆円）が債務償還費、69.7兆ペソ（約2.7兆円）

が投資予算。2024年国家予算額（502.6兆ペソ（約20兆円））と比較して、4.1%増となる。

イ ペトロ大統領のIMFとの債務再交渉発言（「ポルタフォリオ」紙、11日）

ペトロ大統領は、ボニジャ財務大臣が近日中にワシントンを訪れ、ゲオルギエバIMF専務理事と短期債務の返済期限に関して話し合う旨発言した。

（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボシグロ」紙、「エル・エスペクトアール」紙、12日）

オカンポ前財務大臣は、ペトロ大統領が発言したIMFとの債務再交渉に向けた動きに反対する旨表明した。オカンポ前大臣は、短期の債務を長期に変更することはコストが嵩む大きな間違いであると主張、マクロ経済が悪化すると述べた。

ウ 財務次官人事（「エル・エスペクトアール」紙、11日）

ボニジャ財務大臣は、バルデス財務次官の辞任を発表した。バルデス次官は、ペトロ政権発足後、商工観光省次官（企業発展担当）を務めた後、2023年6月から財務次官に就任していた。

エ 国家開発計画（PND）の72.3%が進展せず（「ポルタフォリオ」紙、15日）

2022年8月7日にペトロ政権が発足して、20か月以上が経過したが、PNDの履行に進展が見られない。ポルタフォリオ紙の調査によれば、PNDの495項目のうち、358項目（72.3%）は何ら進展がなく、わずか49項目（9.9%）で40%を超える執行率となっている。4月11日時点で、何ら進展がない358項目のうち、115項目が進捗度0%、135項目が実施に明確な進展が報告されておらず、108項目が政府の承認手続に技術的問題がある。

オ 政府、3月に健康保険会社（EPS）へ6兆5100億ペソ交付（「ポルタフォリオ」紙、22日）

22日、健康保障基金管理公社（ADRES）は、3月にEPSや医療機関に対し、医療費補助金（UPC）として、6兆5100億ペソ（約2600億円）を交付した旨明らかにした。このうち、3兆1300億ペソ（約1200億円）を医療保険加入者、その95.3%に相当する2兆9900億ペソ（約1100億円）を医療サービス・技術向上のためのUPCに振り向けた。

カ 環境省、スマパス水源地域保全に800億ペソ投資（「ラ・レプブリカ」紙、23日）

ムハマド環境大臣は、ボゴタ市の主要水源となっているスマパス水源地域の環境保全に800億ペソ（約32億円）を投じると発表した。また、同大臣

は、クンディナマルカ県庁、ボゴタ市及びクンディナマルカ県地域自治協力機構（CAR）との技術会合で、計画断水について協議し、「計画断水の継続については明言できないが、少なくとも本年及び来年は警戒しなければならない」と発言した。

（3）鉱業エネルギー関連

ア ペトロ大統領、電力及び水道の節減文書に署名（「ラ・レプブリカ」紙、1日）

1日、ペトロ大統領は、各省庁に対し、電力及び水道の節減を指示する文書に署名した。各省庁は同節減指示に従い、目標値を定める。また、人感センサーの活用等により電力の消費を削減する。カマチヨ鉱業エネルギー大臣は、「エルニーニョ現象は終盤を迎えつつあるが、節減措置等によりダム湖の水位は31%で、電力及び水道の供給困難を抱えずに済んだ。」と発言した。

イ 降雨不足による計画停電の可能性（「ラ・レプブリカ」紙、2日）

カマチヨ鉱業エネルギー大臣は、水力発電用ダム湖の水位が低くなってはいるものの、現時点で計画停電のリスクはない旨発表し、国民に平静を呼びかけた。また、カマチヨ大臣は、「想定通り、エルニーニョ現象が終わる時期になりつつあり、深刻な状況には達していない。ダム湖の水位が回復するよう降雨量が増加することを期待している。」と発言した。

ウ 対ベネズエラ国境付近でのガス田・油田調査（「ポルタフォリオ」紙、「エル・エスペクタドル」紙、10日）

10日、ベネズエラを訪問したペトロ大統領は、対ベネズエラ国境付近でエコペトル社がガス田及び油田の開発に向けた調査が行えるよう、両国がエネルギー協定を締結した旨明らかにした。また、ラ・グアヒラ半島で発電したクリーンエネルギーをベネズエラに向け輸出する意向も示した。さらに米国による対ベネズエラ経済制裁が撤廃されれば、域内に大きな利益がもたらされるとの考えを明らかにした。

エ 電気自動車充電施設の整備（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、12日）

鉱業エネルギー省は、電気自動車及びプラグイン・ハイブリッド車の充電施設の整備を目的とした2024年政令第40123号を発出した。同政令によれば、充電施設は、利用者に対し、充電料金及び関連する料金等の詳細を明示する義務がある。カマチヨ鉱業エネルギー大臣は、電気自動車に関する域内のリーダー国として同規制の重要性を強調した。

オ 4月のガソリン・軽油価格（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボシグロ」紙、13日）

電力・ガス規制委員会（CREG）は、13日から適用されるガソリン及び軽油の価格を発表した。レギュラー・ガソリンは26ペソ（約1円）高い、1万5862ペソ（約630円）／ガロン、軽油は97ペソ（約4円）高い、9614ペソ（約382円）／ガロンとなった。

カ エクアドルへの電力供給停止（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、16日）

コロンビア政府は、水力発電用ダム湖の水位低下に伴い、エクアドルへの電力供給を停止した。16日、ペトロ大統領は、エクアドルでの計画停電について遺憾の意を表した。

キ 2月原油生産量、前月比1.7%減（「ポルタフォリオ」紙、20日）

炭化水素庁（ANH）及びコロンビア石油・ガス・エネルギー会議所（Campetrol）によれば、2月の原油生産量は前月比1.7%減の日量76万4200バレルであった。また、3月時点の国内の稼働リグ数は108本であった。

（4）インフラ関連

ア 両洋間鉄道建設計画（「ポルタフォリオ」紙、3日）

運輸インフラ計画ユニット（UPIT）は、ダリエン・クピカ間鉄道建設のF/S調査を行っている。同鉄道建設は、ダリエン港（アンティオキア県）とクピカ港（チョコ県）の間に鉄道によるドライチャンネルを建設し、人員及び貨物の移動を促し、国内、とりわけチョコ県の生産性及び競争力を向上させるもの。パナマ運河との競合も想定される。

イ PTARカノアス下水処理場建設プロジェクト（「ラ・レプブリカ」紙、3日）

2日、ボゴタ市水道公社は、ボゴタ川の水質改善を目的としたPTARカノアス下水処理場建設プロジェクトに入札資格を有する4社を発表した。同下水処理場は、ボゴタ市の下水道の70%、ボゴタ市南部と隣接するソアチャ市の下水道の100%を処理する。4社はそれぞれ、La Asociacion Aguas Canoas（Veolia Holding Colombia及び三井物産）、北控水務集团有限公司（Beijing Enterprises Water Group Limited）、上海城投污水处理有限公司（Shanghai Chengtong Sewage Treatment Co. Ltd）、中国港湾工程有限责任公司（China Harbour Company）。なお、中国港湾工程は、ボゴタ・メトロ1号線建設も行っている。

（5）その他

ア 2010～22年に200万人が国外へ移住（「ラ・レプブリカ」紙、8

日)

コロンビア外務省によれば、470万人のコロンビア国民が国外に居住しており、そのうち、約3割が米国、約2割がスペインに居住する。また、移民当局によれば、2023年のコロンビア人出国者は990万人、2024年1～2月は171万人が出国している。経済アナリストのジョン・トレス氏によれば、2010～22年に200万人超が国外へ移住しており、2022年の海外送金がGDPに占める割合は3.4%にまで増加した。

イ エチオピア航空へコロンビア発着枠許可（「ポルタフォリオ」紙、9日）

9日、エチオピア航空は、コロンビア航空当局(Aerocivil)からコロンビア発着便の許可を受けた旨公式発表した。同社のコロンビアでの発着許可は、2023年のマルケス副大統領によるアフリカ歴訪の結果であり、二国間協力の成果であると説明した。

ウ 経済成長予測

（ア）世銀による経済成長予測（「ポルタフォリオ」紙、11日）

10日、世銀はラ米・カリブ地域の2024年の経済成長予測を発表した。世銀は、コロンビアの経済成長率を1月時点の予測（1.8%）から下方修正し、1.3%と予測した。同予測値は、財務省予測（1.5%）を下回るが、中銀予測（1.1%）よりも楽観している。

（イ）IMFによる経済成長予測（「ポルタフォリオ」紙、16日）

16日、IMFは「世界経済見通し（WEO）」を発表、2024年のラ米カリブ地域の経済成長率予測値を、アルゼンチンの状況を勘案し、2023年よりも0.3ポイント低い2%に上方修正した。各国別の経済成長予測値は、ベネズエラ（4%）、パラグアイ（3.8%）、ウルグアイ（3.7%）、ペルー（2.5%）、チリ（2%）、ボリビア（1.6%）、コロンビア（1.1%）、エクアドル（0.1%）等となっている。2023年よりも成長率が高いのは、ウルグアイ、ペルー、コロンビアの3か国。

エ 2月小売販売前年同月比1.8%減（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボシグロ」紙、15日）

DANEによれば、2月の小売販売は前年同月比1.8%減、小売販売従事者は前年同月比0.4%減となった。また、小売販売のうち、自動車及びバイクの販売は前年同月比18.7%減であった。

オ 農業地方開発省、コーヒー生産者に3兆ペソを融資（「ポルタフォリオ」紙、16日）

モヒカ農業大臣は、コーヒー生産者とともに国内コーヒー産業強化のため、農牧振興融資を通じ、コーヒー生産活動を活発化させる目的で3兆ペソ（約1200億円）を融資する。このうち、1,2兆ペソ（約480億円）は中小生

産者向け、1.5兆ペソ（約590億円）は6万7185件の融資で、うち5万9228件は小規模生産者（88%）、8551件は中規模生産者（12.7%）、406件は大規模生産者（0.6%）を対象としている。

カ 第1四半期住宅販売件数前年同期比17.7%減（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボシグロ」紙、「エル・エスペクタドール」紙、17日）

エレラ・コロンビア建設業会議所（Camacol）会頭は、1～3月の住宅販売件数が前年同期比17.7%減の3万2017件であったと発表した。また、21か月連続の減少となり、過去15年で最悪の四半期となった旨発言した。なお、公益住宅の販売件数は38.2%減、非公益住宅の販売件数は23.5%減となった。

キ 貧困の減少（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボシグロ」紙、「エル・エスペクタドール」紙、20日）

19日、DANEは、コロンビアにおける2023年の「多面的貧困レポート（Reporte de Pobreza Multidimensional）」を発表した。100人中12人が教育、住居といった基礎サービスで不自由がある。また、多面的貧困率は2022年比で0.8ポイント減の12.1%。627万人が貧困状態にある（2022年は660万人）。

〈対外経済関係〉

（1）通商・投資関連

ア 対ベネズエラ輸出（1～2月）25.9%増（「ラ・レプブリカ」紙、9日）

本年1～2月の対ベネズエラ輸出は、前年同期比25.9%増の1億1380万ドルを記録した。

イ 非鉱業輸出、前年同期比10.6%増（「エル・エスペクタドール」紙、11日）

商工観光省は、本年1～2月の農業及び製造業関連の製品輸出（非鉱業輸出）が、前年同期比10.6%増の32億7500万ドルを記録したことを明らかにした。同数値は、DANE統計に基づくもの。

ウ ア首連（UAE）との包括的経済連携協定（CEPA）締結（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・エスペクタドール」紙、18日）

18日、ウマニャ商工観光大臣とアルゼヨウディ通商担当大臣がCEPA合意書に署名し、コロンビアとUAEはCEPAを締結した。同CEPAは、財・サービスの市場アクセス、原産地規則、動植物検疫、政府調達、中小企業への経済協力、技術協力等が含まれる。

エ コロンビア、英国からの投資を模索（「エル・ヌエボシグロ」紙、「エル・

エスペクタドール」紙、23日)

23～24日、コロンビア政府は、ロンドンにて「投資ロードショー2024」を開催、ボニージャ財務大臣、ウマニャ商工観光大臣、ガルシア運輸次官、ロチャ鉱業エネルギー次官が出席した。ボニージャ財務大臣は、「将来、英国の対コロンビア投資が100億ドルとなることを目標とする」と発言した。また、同席したプエンテス・プロコロンビア副総裁（投資担当）は、過去4年間で英国が、米、スペイン、スイスに次ぐ、対コロンビア投資第4位の国となっている旨述べ、世界各地で同種イベントを開催する必要性を訴えた。

(2) 国際協力関連

ア ブラジルとの二国間協力協定署名（「ポルタフォリオ」紙、18日）

ルーラ伯大統領がコロンビアを訪問し、ペトロ大統領と通商及び投資、持続可能な発展等について会談した。両大統領は、農業、観光、情報通信技術、人権擁護、移民、高齢者・障害者対策等、7つの二国間覚書に署名した。

イ コロンビア、アルゼンチンのOECD加盟を公式に支援（「ポルタフォリオ」紙、20日）

19日、ムリジョ外務大臣代行は、コロンビア政府がアルゼンチンのOECD加盟を支援すると発表した。同発表は、モンディノ・アルゼンチン外務大臣のボゴタでの会談後行われた。コロンビアは2013年にOECDへの加盟手続を開始し、2020年4月28日に加盟国となった。

2 主な経済指標

別添参照

主な経済指標

経済活動指標	2023/02	2023/12	2024/01	2024/02
国内総生産(四半期)(DANE):%	2.9	0.3	-	-
経済活動指数(DANE):%	2.9	0.1	0.1	-
経済活動指数第1次産業(DANE):%	0.7	2.3	2.3	-
経済活動指数第2次産業(DANE):%	0.2	-3.7	-3.7	-
経済活動指数第3次産業(DANE):%	3.3	0.9	0.9	-
エネルギー需要(XM):GWh	6,000	6,860	6,897	6,560
エネルギー需要-前年同月比(XM):%	2.1	6.4	7.8	5.5
雇用				
全国平均失業率(DANE):%	11.4	10.0	12.7	11.7
主要13都市失業率(DANE):%	11.5	10.2	12.4	11.6
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO):%	-27.8	-17.3	-7.9	-9.4
実質小売売上高指数(DANE):%	0.1	-4.7	-3.9	-
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS):台	15,820	19,872	11,594	15,612
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS):台	29,692	186,826	11,594	27,206
物価				
消費者物価上昇率-前月比(DANE):%	1.66	0.45	0.92	1.09
消費者物価上昇率-前年同月比(DANE):%	13.28	9.28	8.35	7.74
生産者物価上昇率-前月比(DANE):%	1.15	-1.45	0.54	1.24
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省):ペソ/ガロン	10,773	14,973	15,573	15,830
生産				
実質工業生産指数(DANE):%	0.4	-6.8	-4.3	-
実質工業売上高指数(DANE):%	-1.1	-3.5	-4.1	-
新規建設着工承認面積(DANE):㎡	1,778,041	4,010,634	1,536,378	-
コーヒー生産量(FNC):千袋(60Kg)	1,025	1,220	959	961
コーヒー生産量-前年同月比:%	-7.4	-11.9	-11.3	-13.2
コーヒー価格(IOC)/11月から“SUAVE”:USD	237.0	206.9	206.6	210.1
石油生産量(日量)(鉱山省):バレル	759,953	786,701	777,527	-
石油生産量-前年同月比(鉱山省):%	1.9	5.6	4.3	-
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省):バレル	766,951	776,403	777,527	777,527
石油価格WTI:USD/バレル	76.83	71.9	74.2	77.3
金融				
政策金利(中央銀行):%	12.00	13.25	13.00	12.75
為替 月初(中央銀行):COP	4,648.70	4,045.22	3,822.05	3,915.56
為替 月末(中央銀行):COP	4,808.14	3,822.05	3,925.60	3,933.56
為替 最高値(中央銀行):COP	4,966.33	4,045.22	3,969.50	3,975.74
為替 最安値(中央銀行):COP	4,584.44	3,822.05	3,822.05	3,889.05
株式指数 月初(中央銀行):COP	1,268.48	1,151.79	1,222.50	1,277.65
株式指数 月末(中央銀行):COP	1,187.56	1,195.20	1,276.55	1,274.08
株式指数 最高値(中央銀行):COP	1,270.09	1,188.17	1,297.33	1,291.39
株式指数 最安値(中央銀行):COP	1,187.55	1,134.17	1,222.50	1,220.31
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE):百万米ドル	-555	-546	-959	-
輸出額(FOB)(DANE):百万米ドル	4,203	4,445	3,746	3,811
輸出額(FOB)-前年同月比(DANE):%	43.0	-2.1	43.5	29.7
輸出額(FOB)年内累計(DANE):百万米ドル	7,898	49,534	3,746	7,556
輸入額(CIF)(DANE):百万米ドル	5,058	5,257	4,959	-
輸入額(CIF)-前年同月比(DANE):%	29.6	-15.4	29.7	-
輸入額(CIF)年内累計(DANE):百万米ドル	10,588	62,797	4,959	4,959
労働者送金(中央銀行):百万米ドル	833	914	913	914